

**苫小牧市総合計画
第5次基本計画改定にかかる事業所アンケート
結果報告書**

平成 2 4 年 6 月

苫小牧市総合政策部政策推進室政策推進課

はじめに

苫小牧市では、平成20年度から10カ年を計画期間とする「苫小牧市総合計画・第5次基本計画」を策定し、目指すべき理想の都市像を「人間環境都市」と定めまちづくりを進めております。

このたびのアンケート調査は、事業所の皆さまがこれまでのまちづくりをどのように評価され、今後のまちづくりにどのようなご意見等をお持ちかを調査・分析し、市政を取り巻く環境変化などに対応できるよう、計画期間の中間年度にあたる平成25年度からの「第5次基本計画」の改定に向けて、今後のまちづくりの参考とさせていただくために実施いたしました。

多くの事業所の皆さまからいただいた貴重なご意見・ご提案等については、できる限り今後のまちづくりに反映してまいりたいと考えております。

むすびに、本アンケート調査にご協力いただきました事業所の皆さまに対し、厚くお礼を申し上げます。

平成24年6月

苫 小 牧 市

1 調査の目的

このアンケート調査は、苫小牧市総合計画第5次基本計画について、市政を取り巻く環境変化などに対応できるよう、計画期間の中間年度にあたる平成25年度からの第5次基本計画の改定に向けて、今後のまちづくりの参考とするため実施した。

2 調査の実施概要

(1) 調査対象

苫小牧商工会議所会員事業所 2,300団体 を対象とした。

(2) 調査項目

- 問1 所在地
- 問2 所在年数
- 問3 業種
- 問4 従業員数
- 問5 事業所の立地条件
- 問6 苫小牧市の良い点・悪い点
- 問7 重要と思われる社会の動き
- 問8 苫小牧市が取り組むべき政策
- 問9 「2013年問題」についての取り組み
- 問10 まちづくりへの意見・提言

(3) 調査方法

郵送法による配付・回収

(4) 調査期間

平成24年2月15日から3月14日まで

(5) 調査結果の概要

<事業所について>

1. 事業所の所在地（問1）

「中央部中地域（苫小牧市の都心部の地域）」が全体の約32%を占めている。また、「中央部東地域（幌内川から明野川の間地域）」と「東部地域（明野川以東の地域）」をあわせた「東部地域」が全体の約37%を占めている。

2. 事業所の当市での所在年数（問2）

当市に所在して、「21年以上」の事業所が全体の約71%を占めている。

3. 事業所の業種（問3）

「建設業」が約26%と最も多く、次いで、「サービス業」が約22%を占めている。

4. 事業所の従業員数（問4）

「10名未満」が全体の約51%を占め、次いで、「10～50名」が約36%を占めている。

5. 事業所の立地条件（問5）

他の市町村と比べて、事業所の立地条件が、「大変良い」と「やや良い」を合わせた「良い」が約44%を占めている。

6. 苫小牧市の良い点、悪い点（問6）

未回答を除き、良い点としては、「交通の便が良い」、「自然環境の保全」、「住宅環境が整っている」の順となっている。

また、悪い点としては、「交通の便が悪い」、「娯楽の機会が少ない」、「税金や各種公共料金が高い」の順となっている。

7. 苫小牧の将来像を考える場合の重要と思われる社会の動き（問7）

「高齢化の進行」が約21%と最も多く、次いで、「少子化の進行」が約12%、「人口の減少」が約11%となっている。

8. 今後、苫小牧市が取り組むべき政策（問8）

「企業誘致、景気、雇用対策など産業・労働分野の取り組み」が約36%と最も割合が高く、次いで、「中心市街地の活性化などまちの骨格づくりの推進」が約22%を占めている。

9. 「2013年問題」についての取り組み（問9）

「定年延長や同じ会社内での再雇用」が約42%と最も割合が高く、次いで、「定年退職後の再就職先確保の支援」が約23%を占めている。

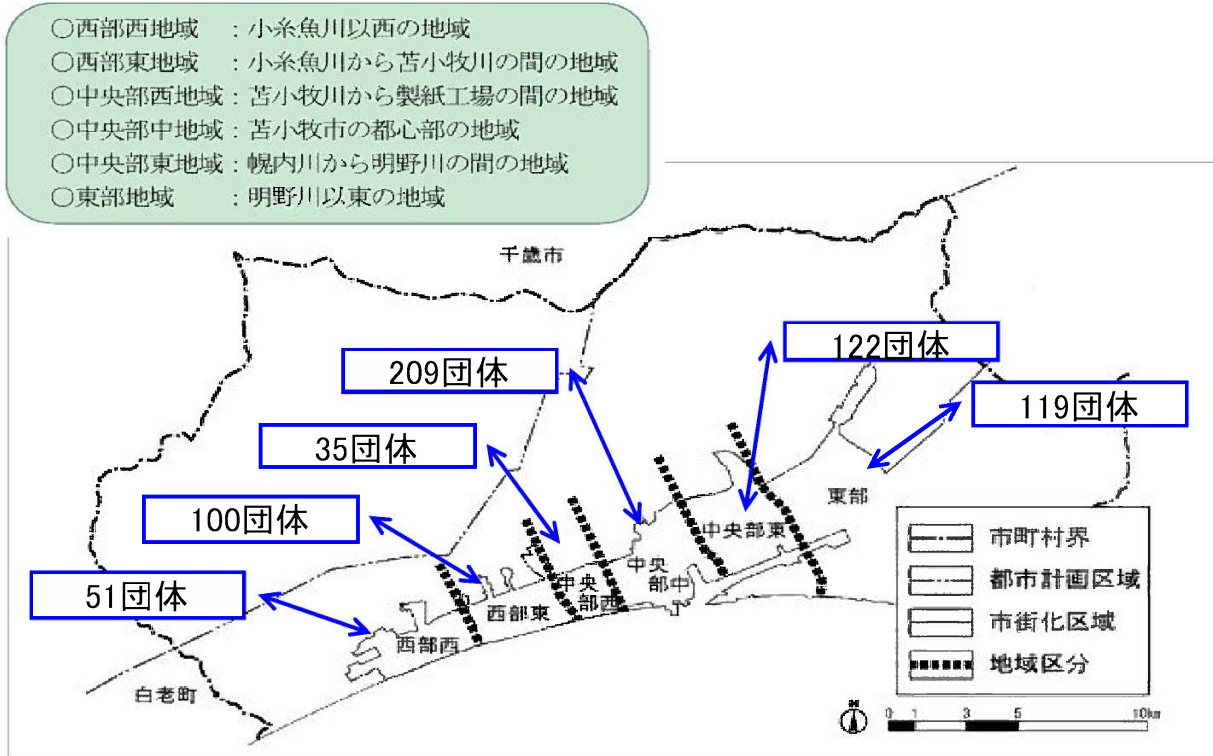
3 調査結果

(1) 回答数

645 団体 (回答率: 28.04 %)

<問1: 所在地別団体数内訳>

苫小牧市都市計画マスタープランにおける「6つの地域区分」に集計した。



○西部西地域

澄川 ときわ 字樽前 字錦岡 青雲 のぞみ 美原 宮前 明德 もえぎ

○西部東地域

有明 永福 小糸井 光洋 日吉 桜木 しらかば 日新
 豊川 字糸井 柏木 川沿 有珠の沢 はまなす 宮の森 桜坂

○中央部西地域

青葉 啓北 白金 新富 大成 花園 浜
 北光 松風 見山 元 矢代 山手 弥生

○中央部中地域

旭 泉 王子 大町 音羽 表 春日 木場
 寿 幸 栄 三光 汐見 清水 末広 住吉
 高砂 錦町 日の出 双葉 本 本幸 美園 緑
 港 若草 入船 船見 新中野 元中野 字高丘 字丸山

○中央部東地域

一本松 晴海 真砂 新明 明野新 明野元 新開 柳

○東部地域

あけぼの 字植苗 字柏原 字静川 字沼ノ端 字弁天 字美沢 字勇払
 北栄 拓勇東 拓勇西 東開

＜問1：所在地別団体数内訳＞

西部西	51 団体	7.9 %
西部東	100 団体	15.5 %
中央部西	35 団体	5.4 %
中央部中	209 団体	32.4 %
中央部東	122 団体	18.9 %
東部	119 団体	18.4 %
未回答等	9 団体	1.4 %
計	645 団体	100.0 %

＜問2：所在年数別団体数内訳＞

1. 3年未満	21 団体	3.3 %
2. 3～10年	68 団体	10.5 %
3. 11～20年	96 団体	14.9 %
4. 21年以上	459 団体	71.2 %
未回答等	1 団体	0.2 %
計	645 団体	100.0 %

＜問3：業種別団体数内訳＞

1. 鉱業	2 団体	0.3 %
2. 建設業	169 団体	26.2 %
3. 製造業	78 団体	12.1 %
4. 電気・ガス・熱供給業	11 団体	1.7 %
5. 通信、運輸業	42 団体	6.5 %
6. 卸・小売業、飲食店	112 団体	17.4 %
7. 金融・保険業	12 団体	1.9 %
8. 不動産業	9 団体	1.4 %
9. サービス業	139 団体	21.6 %
10. その他	66 団体	10.2 %
未回答等	5 団体	0.8 %
計	645 団体	100.0 %

＜問4：従業員数別団体数内訳＞

1. 10名未満	328 団体	50.9 %
2. 10～50名	233 団体	36.1 %
3. 51～100名	45 団体	7.0 %
4. 101名以上	38 団体	5.9 %
未回答等	1 団体	0.2 %
計	645 団体	100.0 %

問5 他の市町村と比べて、事業所の立地条件として、苫小牧市をどのように感じですか。

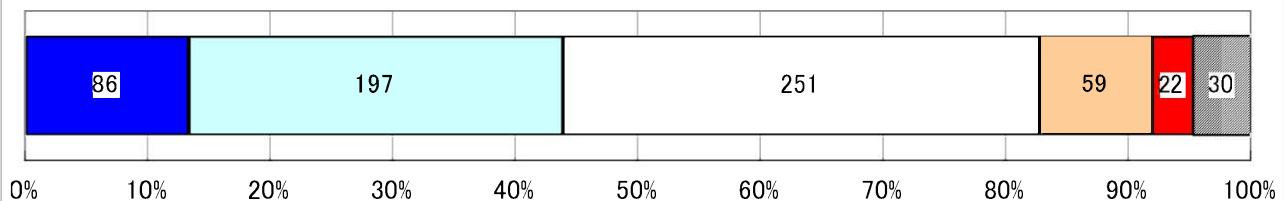
1. 大変良い 2. やや良い 3. ふつう
4. やや悪い 5. 大変悪い

<総数>

1. 大変良い	86 団体	13.3 %
2. やや良い	197 団体	30.5 %
3. ふつう	251 団体	38.9 %
4. やや悪い	59 団体	9.1 %
5. 大変悪い	22 団体	3.4 %
未回答等	30 団体	4.7 %
計	645 団体	100.0 %

問5 事業所の立地条件(総数)

■ 1. 大変良い □ 2. やや良い □ 3. ふつう ■ 4. やや悪い ■ 5. 大変悪い ■ 未回答等



<所在地別内訳>

	1. 大変良い	2. やや良い	3. ふつう	4. やや悪い	5. 大変悪い	未回答等
西部西	4	16	22	5	2	2
西部東	7	28	50	7	4	4
中央部西	2	11	13	5	2	2
中央部中	21	55	89	24	11	9
中央部東	22	45	39	9	0	7
東部	27	40	35	9	3	5
未回答等	3	2	3	0	0	1
計	86	197	251	59	22	30

<所在年数別内訳>

	1. 大変良い	2. やや良い	3. ふつう	4. やや悪い	5. 大変悪い	未回答等
1. 3年未満	3	4	6	6	1	1
2. 3～10年	8	17	27	11	4	1
3. 11～20年	18	29	39	6	2	2
4. 21年以上	57	146	179	36	15	26
未回答等	0	1	0	0	0	0
計	86	197	251	59	22	30

<業種別団体数内訳>

	1. 大変良い	2. やや良い	3. ふつう	4. やや悪い	5. 大変悪い	未回答等
1. 鉱業	1	0	0	0	0	1
2. 建設業	15	58	74	9	2	11
3. 製造業	18	26	24	6	1	3
4. 電気・ガス・熱供給業	1	2	7	1	0	0
5. 通信、運輸業	13	13	15	1	0	0
6. 卸・小売業、飲食店	10	27	43	19	9	4
7. 金融・保険業	0	6	3	1	1	1
8. 不動産業	2	3	3	0	0	1
9. サービス業	18	42	54	16	6	3
10. その他	6	20	28	6	2	4
未回答等	2	0	0	0	1	2
計	86	197	251	59	22	30

<従業員数別内訳>

	1. 大変良い	2. やや良い	3. ふつう	4. やや悪い	5. 大変悪い	未回答等
1. 10名未満	39	88	132	38	19	12
2. 10～50名	33	79	92	17	1	11
3. 51～100名	6	15	14	3	2	5
4. 101名以上	8	15	13	0	0	2
未回答等	0	0	0	1	0	0
計	86	197	251	59	22	30

<問6：苦小牧市の良い点・悪い点>

問6 他の市町村と比べて苦小牧市のどのような点が良いところだと思いますか。またどのような点が悪いところだと思いますか。

<良い点>

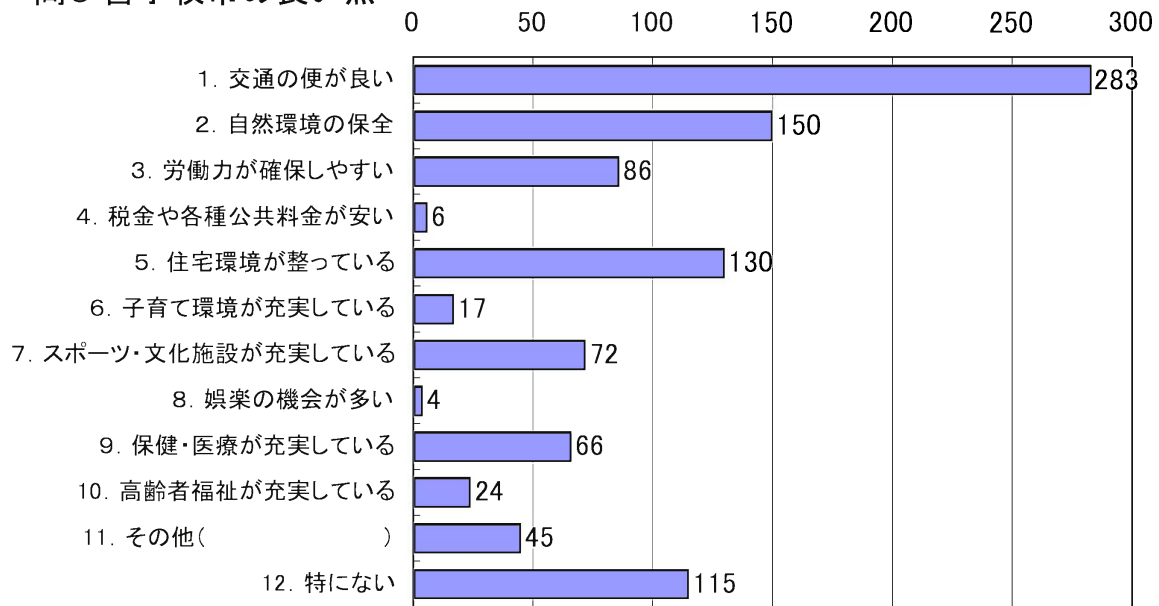
- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 交通の便が良い | 7. スポーツ・文化施設が充実している |
| 2. 自然環境の保全 | 8. 娯楽の機会が多い |
| 3. 労働力が確保しやすい | 9. 保健・医療が充実している |
| 4. 税金や各種公共料金が安い | 10. 高齢者福祉が充実している |
| 5. 住宅環境が整っている | 11. その他() |
| 6. 子育て環境が充実している | 12. 特にない |

<悪い点>

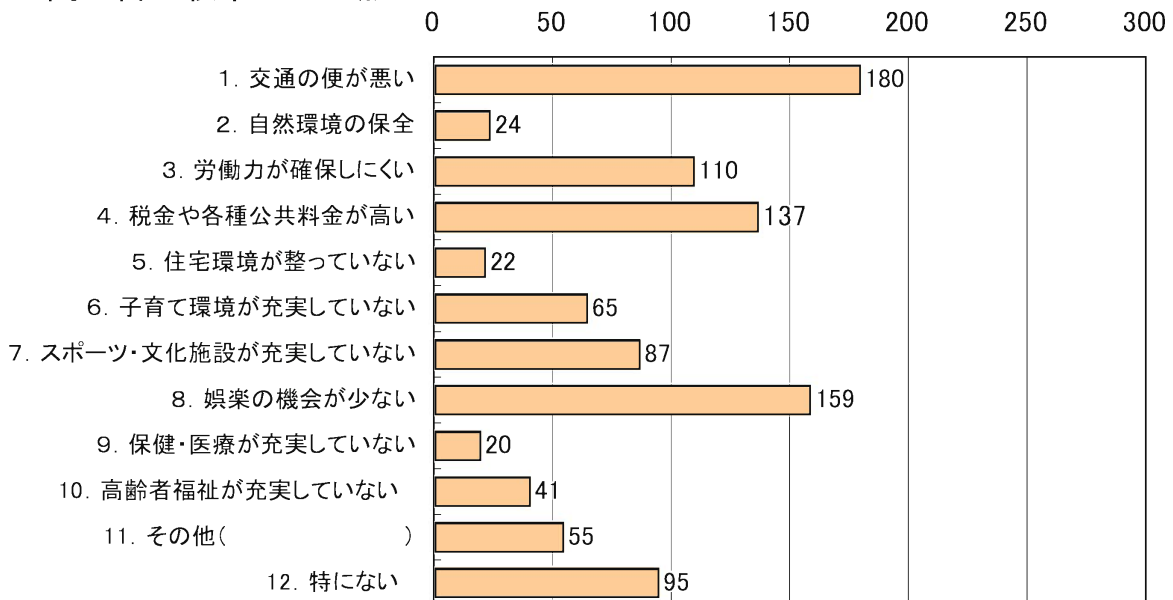
- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 交通の便が悪い | 7. スポーツ・文化施設が充実していない |
| 2. 自然環境の保全 | 8. 娯楽の機会が少ない |
| 3. 労働力が確保しにくい | 9. 保健・医療が充実していない |
| 4. 税金や各種公共料金が安い | 10. 高齢者福祉が充実していない |
| 5. 住宅環境が整っていない | 11. その他() |
| 6. 子育て環境が充実していない | 12. 特にない |

良い点	1. 交通の便が良い	283 団体	21.9 %
	2. 自然環境の保全	150 団体	11.6 %
	3. 労働力が確保しやすい	86 団体	6.7 %
	4. 税金や各種公共料金が安い	6 団体	0.5 %
	5. 住宅環境が整っている	130 団体	10.1 %
	6. 子育て環境が充実している	17 団体	1.3 %
	7. スポーツ・文化施設が充実している	72 団体	5.6 %
	8. 娯楽の機会が多い	4 団体	0.3 %
	9. 保健・医療が充実している	66 団体	5.1 %
	10. 高齢者福祉が充実している	24 団体	1.9 %
	11. その他()	45 団体	3.5 %
	12. 特にない	115 団体	8.9 %
	未回答等	292 団体	22.6 %
計	1290 団体	100.0 %	
悪い点	1. 交通の便が悪い	180 団体	14.0 %
	2. 自然環境の保全	24 団体	1.9 %
	3. 労働力が確保しにくい	110 団体	8.5 %
	4. 税金や各種公共料金が安い	137 団体	10.6 %
	5. 住宅環境が整っていない	22 団体	1.7 %
	6. 子育て環境が充実していない	65 団体	5.0 %
	7. スポーツ・文化施設が充実していない	87 団体	6.7 %
	8. 娯楽の機会が少ない	159 団体	12.3 %
	9. 保健・医療が充実していない	20 団体	1.6 %
	10. 高齢者福祉が充実していない	41 団体	3.2 %
	11. その他()	55 団体	4.3 %
	12. 特にない	95 団体	7.4 %
	未回答等	295 団体	22.9 %
計	1290 団体	100.0 %	

問6 苫小牧市の良い点



問6 苫小牧市の悪い点



※「11. その他」の内容

<良い点>

- ・ 物流根拠
- ・ ほどよい田舎
- ・ 港湾施設
- ・ 平坦な土地
- ・ 産業経済がまだ他市町村より良い
- ・ 道路環境が整っている
- ・ 雪が少ない
- ・ 住みやすい
- ・ 産業が集積している
- ・ プラントが多い
- ・ 他都市と比較の基準がわからない
- ・ 故郷だから
- ・ 道が真っ直ぐ
- ・ 他市に比べまだ経済環境が良い
- ・ 立地
- ・ 人口の減少がない
- ・ 運送業に関する仕事が多い
- ・ 苫小牧港があり、千歳空港も近い
- ・ 街が適正規模
- ・ 地元であること

<悪い点>

- ・ 標識が少ない
- ・ 商店(百貨店)が少ない
- ・ エネルギーがない
- ・ 東西の環境に偏りがある
- ・ 中小企業の育成対策が足りない
- ・ パチンコ屋が多すぎる
- ・ 中心街に人が集まらない、街に活気がない
- ・ 冬道が滑る、排水溝が少ない
- ・ 駅周辺に問題がある
- ・ 陸の孤島である
- ・ 7.9.10が充実しすぎている
- ・ 高速道路、中央がない
- ・ 港の見学場所、特徴がない、ブリッジ等
- ・ 西と東に長くまとまりがない
- ・ インフラ整備
- ・ 運転マナーが非常に悪い
- ・ 歩道が狭い
- ・ ライフラインが行き渡っていない
- ・ 公園、文化施設が目立たない
- ・ 生活保護世帯が増えている
- ・ 駅前の錆付き
- ・ 各種国道での連携が希薄
- ・ 障害者に対する支援が少ない
- ・ 東、中央、西のバランス
- ・ 公的支援の人が多い
- ・ 車のマナー
- ・ 中心部の活性化
- ・ 東西に長い町で、東に経済が偏っている
- ・ 地元に対する愛着、郷土に対する思い
- ・ 住所がわかりにくい、特に勇払
- ・ 交通費用がかかる
- ・ 空港へのアクセスが不便である
- ・ 消極的なまちづくり政策
- ・ 東西の距離が広い
- ・ 駅前の空洞化
- ・ 住宅地の外灯が少なく暗い
- ・ JRの便数が少ない
- ・ 駅周辺活気がなく、治安も悪い
- ・ 町の発展地区が偏っている、東西均等に
- ・ 住宅が密集し過ぎている
- ・ 東西≒40kmで近場に小売店がなく大変不便
- ・ 港湾使用料金が高い
- ・ 自転車道
- ・ 活動しているNPOやサークルの情報が不足
- ・ 市立病院の外来を土曜日もして欲しい

<所在地別内訳>

良い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西部西	18	12	2	1	5	3	7	1	7	3	14	5
西部東	41	23	14	0	25	3	13	4	11	4	16	12
中央部西	17	8	8	0	4	0	4	3	0	4	6	2
中央部中	85	54	22	2	40	4	28	3	15	6	45	21
中央部東	54	26	19	2	33	1	11	4	11	9	18	9
東部	62	26	20	1	20	6	8	1	12	9	17	9
未回答等	6	1	1	0	3	0	1	0	1	1	1	0
計	283	150	86	6	130	17	72	16	57	36	117	58

悪い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西部西	12	2	13	8	2	4	5	7	2	5	3	7
西部東	23	6	20	28	3	8	12	24	2	10	10	14
中央部西	5	3	6	10	0	6	4	11	1	1	5	7
中央部中	60	4	28	49	4	21	32	67	8	12	16	33
中央部東	39	3	25	16	7	11	16	23	4	7	9	20
東部	41	4	18	26	5	13	15	24	3	5	12	12
未回答等	0	2	0	0	1	2	3	3	0	1	0	2
計	180	24	110	137	22	65	87	159	20	41	55	95

<所在年数別内訳>

良い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 3年未満	6	3	6	0	3	0	7	0	0	2	4	5
2. 3～10年	27	12	6	0	9	3	9	1	7	5	5	17
3. 11～20年	40	18	17	1	14	3	10	1	13	3	9	22
4. 21年以上	209	117	57	5	104	11	46	2	46	14	27	71
未回答等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	283	150	86	6	130	17	72	4	66	24	45	115

悪い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 3年未満	7	1	3	3	1	2	3	2	2	2	2	4
2. 3～10年	25	2	16	14	2	3	8	16	2	3	5	10
3. 11～20年	29	4	13	20	5	4	15	28	3	6	10	12
4. 21年以上	119	17	77	100	14	56	61	113	13	30	38	69
未回答等	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	180	24	110	137	22	65	87	159	20	41	55	95

<業種別団体数内訳>

良い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 鉱業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 建設業	80	40	21	2	49	2	17	1	16	8	8	27
3. 製造業	44	15	16	0	7	2	5	0	12	1	9	11
4. 電気・ガス・熱供給業	6	2	1	1	4	1	0	0	0	0	0	4
5. 通信、運輸業	17	11	6	1	8	1	4	0	4	4	5	4
6. 卸・小売業、飲食店	41	28	15	0	19	2	16	0	11	4	3	25
7. 金融・保険業	4	4	2	0	3	0	2	1	1	0	1	2
8. 不動産業	3	1	1	0	2	0	2	0	1	0	0	3
9. サービス業	54	30	18	2	25	6	20	0	14	6	12	22
10. その他	30	18	6	0	13	3	5	2	5	1	7	16
未回答等	3	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1
計	283	150	86	6	130	17	72	4	66	24	45	115

悪い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 鉱業	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0
2. 建設業	35	14	48	50	8	22	24	12	0	2	4	54
3. 製造業	24	2	20	20	0	10	2	10	2	0	10	16
4. 電気・ガス・熱供給業	4	2	4	2	0	0	2	0	0	0	0	2
5. 通信、運輸業	16	2	16	4	0	0	4	6	0	0	2	12
6. 卸・小売業、飲食店	32	4	26	38	4	12	24	12	2	2	4	22
7. 金融・保険業	5	2	2	2	0	0	0	4	0	0	0	2
8. 不動産業	2	2	0	8	0	0	2	0	0	2	0	0
9. サービス業	42	4	34	42	10	14	14	14	2	2	12	24
10. その他	19	2	10	16	2	6	12	10	4	0	4	22
未回答等	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
計	180	34	160	184	24	64	86	70	10	8	36	158

<従業員数別内訳>

良い点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 10名未満	139	74	34	2	65	11	42	3	42	16	22	63
2. 10～50名	111	54	33	4	46	4	22	1	17	7	17	40
3. 51～100名	15	9	8	0	12	2	4	0	5	1	4	7
4. 101名以上	18	12	11	0	7	0	4	0	2	0	2	5
未回答等	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	283	150	86	6	130	17	72	4	66	24	45	115

悪い点

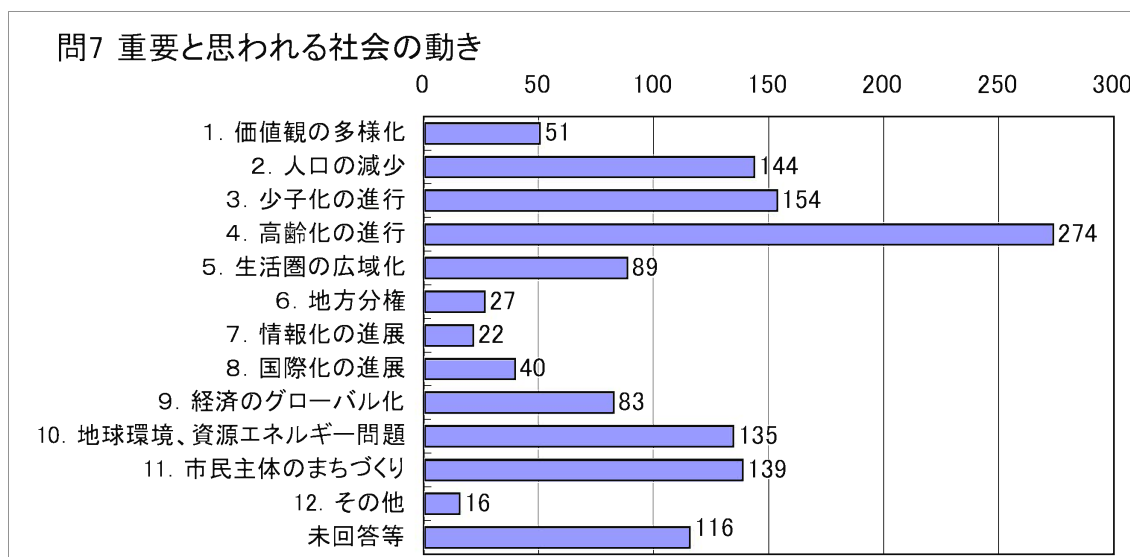
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 10名未満	82	14	46	89	11	36	42	82	9	23	29	48
2. 10～50名	63	9	45	37	10	17	32	62	10	13	22	36
3. 51～100名	19	0	10	7	1	7	6	6	1	4	2	5
4. 101名以上	16	1	9	3	0	5	7	8	0	1	2	6
未回答等	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
計	180	24	110	137	22	65	87	159	20	41	55	95

<問7：重要と思われる社会の動き>

問7 苫小牧の将来像を考える場合に、重要と思われる社会の動きについて次の中から2つまで選び○を付けて下さい。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 価値観の多様化 | 7. 情報化の進展 |
| 2. 人口の減少 | 8. 国際化の進展 |
| 3. 少子化の進行 | 9. 経済のグローバル化 |
| 4. 高齢化の進行 | 10. 地球環境、資源エネルギー問題 |
| 5. 生活圏の広域化 | 11. 市民主体のまちづくり |
| 6. 地方分権 | 12. その他() |

1. 価値観の多様化	51 団体	4.0 %
2. 人口の減少	144 団体	11.2 %
3. 少子化の進行	154 団体	11.9 %
4. 高齢化の進行	274 団体	21.2 %
5. 生活圏の広域化	89 団体	6.9 %
6. 地方分権	27 団体	2.1 %
7. 情報化の進展	22 団体	1.7 %
8. 国際化の進展	40 団体	3.1 %
9. 経済のグローバル化	83 団体	6.4 %
10. 地球環境、資源エネルギー問題	135 団体	10.5 %
11. 市民主体のまちづくり	139 団体	10.8 %
12. その他	16 団体	1.2 %
未回答等	116 団体	9.0 %
計	1290 団体	100.0 %



※「12. その他」の内容

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 市政のスリム化 ・ 観光宣伝が少ない ・ 錦町商店街の活性化 ・ コンパクトシティを目指す ・ 子供達が苫小牧に残る ・ 駅前空洞化防止 ・ 失業者の増加、節約傾向 ・ 中心市街地を東部へ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の充実 ・ 防災対策 ・ 全体に活気が見られない ・ 若い活力のある人材が苫小牧で就職 ・ 交通網の整備 ・ 平地の多い市内の津波等災害対策 ・ 将来像を持っていないところが問題 ・ 官民格差、民間では考えられない手当て |
|---|---|

<所在地別内訳>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西部西	3	12	13	23	7	3	0	4	11	7	14	0
西部東	5	20	32	50	9	5	4	3	11	15	29	0
中央部西	5	7	9	15	6	1	1	1	2	8	7	0
中央部中	21	51	52	86	32	13	8	9	19	44	49	6
中央部東	5	27	26	49	17	4	7	9	25	29	18	5
東部	12	24	19	49	16	1	2	12	14	32	21	5
未回答等	0	3	3	2	2	0	0	2	1	0	1	0
計	51	144	154	274	89	27	22	40	83	135	139	16

<所在年数別内訳>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 3年未満	2	3	5	10	1	1	0	1	5	2	9	0
2. 3～10年	8	15	11	19	13	4	4	5	13	18	13	1
3. 11～20年	6	26	21	38	10	2	0	6	13	22	20	2
4. 21年以上	35	100	117	207	65	20	18	28	52	93	96	13
未回答等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
計	51	144	154	274	89	27	22	40	83	135	139	16

<業種別団体数内訳>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 鉱業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
2. 建設業	16	33	51	76	22	5	8	9	23	36	29	3
3. 製造業	6	15	12	32	17	3	1	2	6	23	16	3
4. 電気・ガス・熱供給業	3	1	3	5	2	0	0	1	2	2	2	0
5. 通信、運輸業	0	10	9	16	4	0	1	5	5	13	8	1
6. 卸・小売業、飲食店	10	35	24	44	12	4	4	8	16	21	25	2
7. 金融・保険業	1	5	0	7	4	0	0	0	0	1	2	1
8. 不動産業	0	3	5	1	0	0	0	1	2	3	2	0
9. サービス業	11	29	31	54	16	14	6	9	20	22	43	4
10. その他	4	11	16	36	11	1	2	4	9	14	11	2
未回答等	0	2	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0
計	51	144	154	274	89	27	22	40	83	135	139	16

<従業員数別内訳>

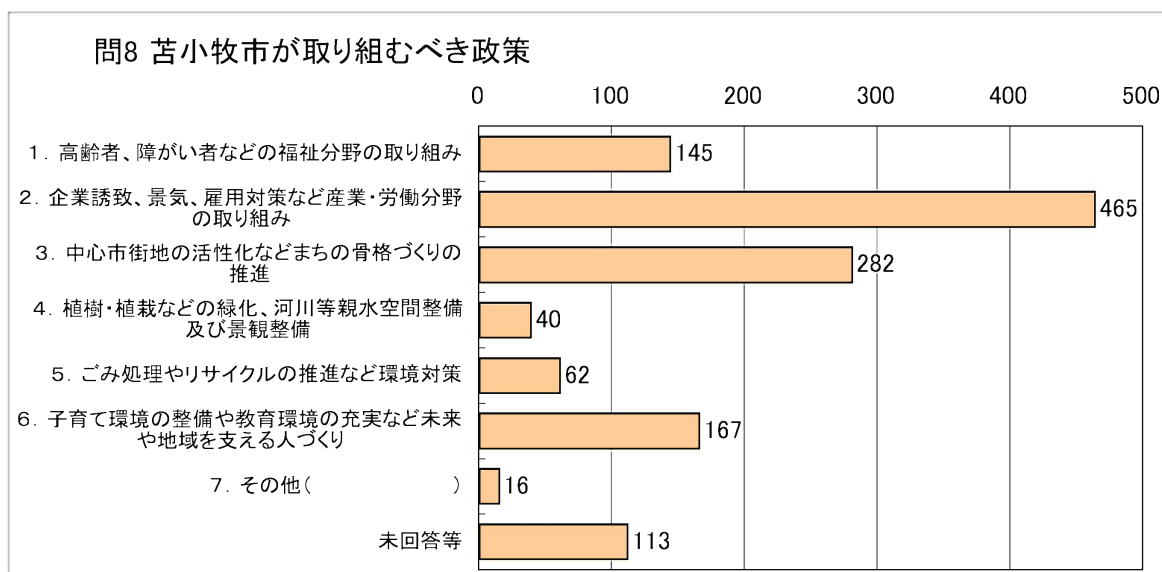
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 10名未満	20	46	78	112	41	14	6	13	32	55	76	6
2. 10～50名	21	26	64	75	41	19	8	19	31	45	69	2
3. 51～100名	2	5	9	22	12	1	2	5	7	7	10	1
4. 101名以上	4	8	8	16	9	1	2	3	5	4	9	0
未回答等	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0
計	48	86	160	226	104	35	19	40	75	112	165	9

<問8：苫小牧市が取り組むべき政策>

問8 今後、苫小牧市が取り組むべき政策として重要と考えられるものを次の中から2つまで選び○を付けて下さい。

1. 高齢者、障がい者などの福祉分野の取り組み
2. 企業誘致、景気、雇用対策など産業・労働分野の取り組み
3. 中心市街地の活性化などまちの骨格づくりの推進
4. 植樹・植栽などの緑化、河川等親水空間整備及び景観整備
5. ごみ処理やリサイクルの推進など環境対策
6. 子育て環境の整備や教育環境の充実など未来や地域を支える人づくり
7. その他（ ）

1. 高齢者、障がい者などの福祉分野の取り組み	145 団体	11.2 %
2. 企業誘致、景気、雇用対策など産業・労働分野の取り組み	465 団体	36.0 %
3. 中心市街地の活性化などまちの骨格づくりの推進	282 団体	21.9 %
4. 植樹・植栽などの緑化、河川等親水空間整備及び景観整備	40 団体	3.1 %
5. ごみ処理やリサイクルの推進など環境対策	62 団体	4.8 %
6. 子育て環境の整備や教育環境の充実など未来や地域を支える人づくり	167 団体	12.9 %
7. その他（ ）	16 団体	1.2 %
未回答等	113 団体	8.8 %
計	1290 団体	100.0 %



※「7. その他」の内容

- ・ 市民が誇りを持てる街づくり
- ・ 人口の減少
- ・ 扶助費の削減
- ・ どれもこれも必要だが、何かを後回しにし、すべき事は集中して行う
- ・ 上下水道、都市ガスなどのインフラ整備
- ・ 住宅地を中心地に集め、公共交通を考える
- ・ 公務員の削減、天下り根絶
- ・ 駅前の空洞化防止
- ・ 沼ノ端ばかり開拓されては困る、鉄北に大型店が欲しい
- ・ 税金の無駄遣い、時代錯誤の手当廃止
- ・ 新中心市街地を造る
- ・ 地震、津波、噴火などに対する防災体制の確立
- ・ 道路下水道の維持、メンテナンス

<所在地別内訳>

	1	2	3	4	5	6	7
西部西	16	41	20	3	1	15	1
西部東	19	71	48	7	10	29	2
中央部西	7	24	16	1	5	7	1
中央部中	51	152	102	13	18	48	4
中央部東	26	86	46	13	14	29	6
東部	25	87	45	3	14	37	1
未回答等	1	4	5	0	0	2	1
計	145	465	282	40	62	167	16

<所在年数別内訳>

	1	2	3	4	5	6	7
1. 3年未満	6	10	11	1	2	10	0
2. 3～10年	18	54	26	2	7	15	4
3. 11～20年	15	61	42	7	10	30	4
4. 21年以上	106	340	202	30	43	112	8
未回答等	0	0	1	0	0	0	0
計	145	465	282	40	62	167	16

<業種別団体数内訳>

	1	2	3	4	5	6	7
1. 鉱業	1	1	0	0	0	0	0
2. 建設業	39	143	62	9	15	40	3
3. 製造業	14	56	37	1	9	16	3
4. 電気・ガス・熱供給業	2	7	6	1	1	4	0
5. 通信、運輸業	10	29	21	2	3	8	1
6. 卸・小売業、飲食店	23	69	58	7	12	34	3
7. 金融・保険業	4	9	4	1	2	0	0
8. 不動産業	0	9	5	2	0	1	0
9. サービス業	29	102	55	15	13	45	4
10. その他	23	37	32	2	5	18	2
未回答等	0	3	2	0	2	1	0
計	145	465	282	40	62	167	16

<従業員数別内訳>

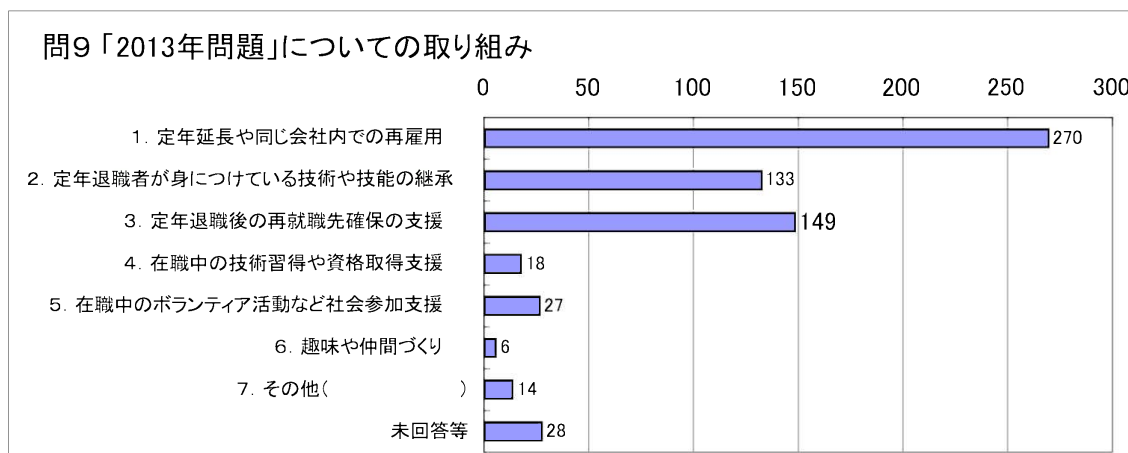
	1	2	3	4	5	6	7
1. 10名未満	144	380	78	8	2	14	4
2. 10～50名	102	284	44	0	10	8	4
3. 51～100名	22	60	2	2	0	2	0
4. 101名以上	18	46	10	0	0	0	0
未回答等	2	0	0	0	0	0	0
計	288	770	134	10	12	24	8

<問9：「2013年問題」についての取り組み>

問9 年金の支給開始が65歳まで段階的に引き上げられ、60才で定年退職した後、給料も年金もない無収入の方が現れる、いわゆる「2013年問題」について、企業・行政を含む社会全体として、特に取り組みを進める必要があると考えるものを、1つ選び○を付けて下さい。

1. 定年延長や同じ会社内での再雇用
2. 定年退職者が身につけている技術や技能の継承
3. 定年退職後の再就職先確保の支援
4. 在職中の技術習得や資格取得支援
5. 在職中のボランティア活動など社会参加支援
6. 趣味や仲間づくり
7. その他()

1. 定年延長や同じ会社内での再雇用	270 団体	41.9 %
2. 定年退職者が身につけている技術や技能の継承	133 団体	20.6 %
3. 定年退職後の再就職先確保の支援	149 団体	23.1 %
4. 在職中の技術習得や資格取得支援	18 団体	2.8 %
5. 在職中のボランティア活動など社会参加支援	27 団体	4.2 %
6. 趣味や仲間づくり	6 団体	0.9 %
7. その他()	14 団体	2.2 %
未回答等	28 団体	4.3 %
計	645 団体	100.0 %



※「7. その他」の内容

- ・ 天下りをなくし、無収入の支援
- ・ 国の社会保障制度について再構築
- ・ 給与水準を下げて、福祉、各助成金に使ってください
- ・ 上記で解決できるとは思わない
- ・ 80才以上は直ちに減額
- ・ 何をしなければならぬのか、考えるのが役所の仕事
- ・ 延長雇用に対する企業への補助金
- ・ 雇用の受け皿作り
- ・ 無収入対策？
- ・ 定年退職者再雇用、企業への行政支援
- ・ 天下り根絶、若者の雇用創出
- ・ 難しい問題で考えをまとめることが出来ません
- ・ 企業誘致による雇用者増を図る
- ・ 企業としては限界、行政がもっと取り組むべき

< 所在年数別内訳 >

	1	2	3	4	5	6	7
西部西	5	0	1	0	0	0	2
西部東	26	9	11	2	1	0	0
中央部西	32	29	22	4	5	1	3
中央部中	19	3	7	1	1	0	0
中央部東	85	44	53	3	12	3	3
東部	55	25	28	2	2	0	6
未回答等	48	23	27	6	6	2	0
計	270	133	149	18	27	6	14

< 所在年数別内訳 >

	1	2	3	4	5	6	7
1. 3年未満	10	5	3	2	1	0	0
2. 3～10年	30	12	19	2	1	0	2
3. 11～20年	39	18	22	0	4	3	4
4. 21年以上	191	97	105	14	21	3	8
未回答等	0	1	0	0	0	0	0
計	270	133	149	18	27	6	14

< 業種別団体数内訳 >

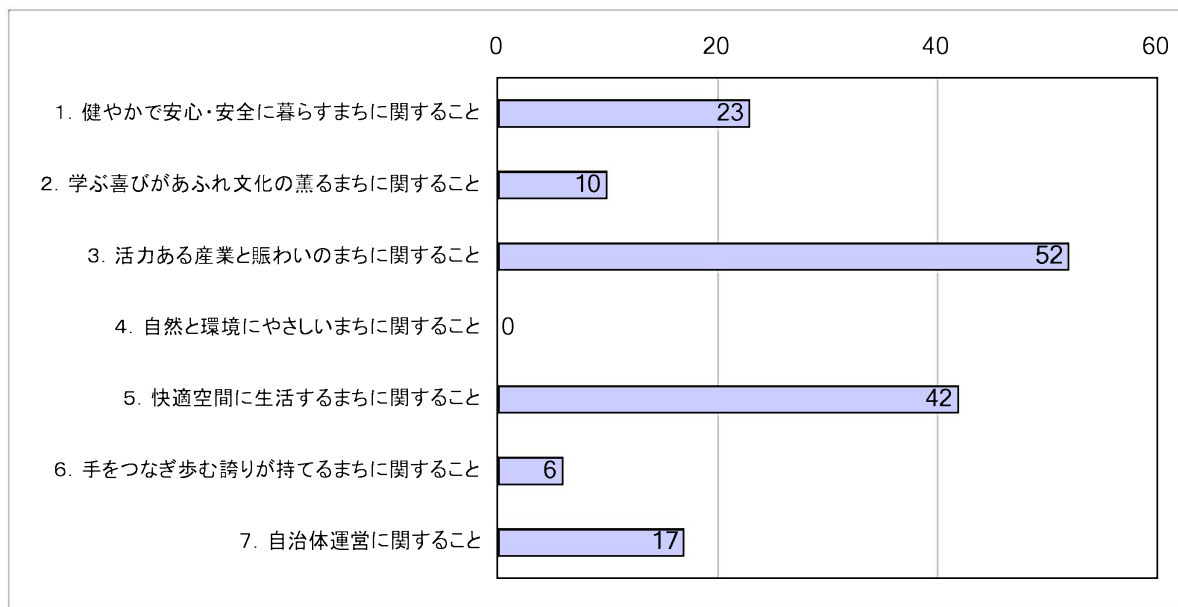
	1	2	3	4	5	6	7
1. 鉱業	0	0	1	0	0	0	0
2. 建設業	61	37	44	9	5	0	4
3. 製造業	35	13	15	2	5	1	1
4. 電気・ガス・熱供給業	7	1	2	0	1	0	0
5. 通信、運輸業	23	6	10	0	1	0	1
6. 卸・小売業、飲食店	44	21	28	3	7	3	2
7. 金融・保険業	3	4	4	0	0	0	0
8. 不動産業	5	2	2	0	0	0	0
9. サービス業	64	31	26	3	6	2	3
10. その他	23	18	17	1	2	0	3
未回答等	5	0	0	0	0	0	0
計	270	133	149	18	27	6	14

< 従業員数別内訳 >

	1	2	3	4	5	6	7
1. 10名未満	122	76	69	12	19	3	9
2. 10～50名	105	39	66	5	5	2	4
3. 51～100名	22	11	7	1	1	1	1
4. 101名以上	21	7	6	0	2	0	0
未回答等	0	0	1	0	0	0	0
計	270	133	149	18	27	6	14

※ 今後のまちづくりについて意見、提案
(自由記述)

1. 健やかで安心・安全に暮らすまちに関する事	23 団体	15.3 %
2. 学ぶ喜びがあふれ文化の薫るまちに関する事	10 団体	6.7 %
3. 活力ある産業と賑わいのまちに関する事	52 団体	34.7 %
4. 自然と環境にやさしいまちに関する事	0 団体	0.0 %
5. 快適空間に生活するまちに関する事	42 団体	28.0 %
6. 手をつなぎ歩む誇りが持てるまちに関する事	6 団体	4.0 %
7. 自治体運営に関する事	17 団体	11.3 %
計	150 団体	100.0 %



1. 健やかで安心・安全に暮らすまちに関する事

地域福祉活動推進	1 団体	4.3 %
ボランティア活動の推進	1 団体	4.3 %
支援機能の充実	2 団体	8.7 %
ひとり親家庭への支援	1 団体	4.3 %
高齢者福祉	3 団体	13.0 %
低所得者援護の充実	2 団体	8.7 %
医療体制の整備・充実	2 団体	8.7 %
防災	3 団体	13.0 %
河川環境整備	1 団体	4.3 %
犯罪予防対策の強化	7 団体	30.4 %
計	23 団体	100.0 %

2. 学ぶ喜びがあふれ文化の薫るまちに関すること

教育内容の充実	2 団体	20.0 %
施設・設備の充実	2 団体	20.0 %
高校・大学・各種教育機関	2 団体	20.0 %
いつでもどこでも学ぶことのできる学習環境の整備充実	1 団体	10.0 %
文化芸術にかかる活動の促進	1 団体	10.0 %
環境の整備と充実	1 団体	10.0 %
スポーツ施設の整備と活用	1 団体	10.0 %
計	10 団体	100.0 %

3. 活力ある産業と賑わいのまちに関すること

空港・港湾	1 団体	1.9 %
工業地域の開発と企業の誘致	9 団体	17.3 %
中小企業の振興	5 団体	9.6 %
新エネルギー導入の推進	1 団体	1.9 %
苦東開発の推進	1 団体	1.9 %
雇用の安定と拡大	8 団体	15.4 %
勤労者福祉の充実	1 団体	1.9 %
商業	1 団体	1.9 %
観光資源の整備・活用	3 団体	5.8 %
各種イベントの開催	4 団体	7.7 %
中心市街地の活性化	18 団体	34.6 %
計	52 団体	100.0 %

4. 自然と環境にやさしいまちに関すること

該当なし

5. 快適空間に生活するまちに関すること

都市計画マスタープランの推進	23 団体	54.8 %
都市計画の見直し	7 団体	16.7 %
都市景観	1 団体	2.4 %
公園・緑地の整備	2 団体	4.8 %
幹線道路・生活道路の整備	8 団体	19.0 %
苫小牧市新公共交通システムの構築	1 団体	2.4 %
計	42 団体	100.0 %

6. 手をつなぎ歩む誇りが持てるまちに関すること

地域住民組織の育成と地域活動の支援	5 団体	83.3 %
安心して暮らせる環境作り	1 団体	16.7 %
計	6 団体	100.0 %

7. 自治体運営に関すること

市民参加	3 団体	17.6 %
協働	2 団体	11.8 %
民間活力の活用	2 団体	11.8 %
組織機構の簡素化、効率化	3 団体	17.6 %
職員数の適正化	2 団体	11.8 %
財政運営	2 団体	11.8 %
広域連携	3 団体	17.6 %
計	17 団体	100.0 %